

会員企業単独による新製品・新技術を表彰  
MF技術大賞 2026-2027  
MF新技術賞のご案内

MF技術大賞は、応募代表者（会員企業）と共同応募者（お客様）によるユニークな表彰制度ですが、お客様の製品は部品である事が多く、お客様の発注先からの許可を得られず、応募に至らないケースが多いと聞きます。そこで日本鍛圧機械工業会会員企業が単独で応募できる「MF新技術賞」を前回から新設することとなりました。技術的新規性が高く、環境対応性・省エネ性の高い高度な新製品・新技術についても製造産業の「ものづくり総合力」の底上げを図る重要な要素であることから、それらの鍛圧機械・技術を広く知らしめることを目指します。



主催 ■ 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

特別 ■ 一般社団法人 日本塑性加工学会

協賛 ■ 一般社団法人 日本金属プレス工業協会

■ 一般社団法人 日本鍛造協会

■ 一般社団法人 日本金型工業会

(順不同)



## MF 新技術賞は二つの部門で応募をお待ちします。

### ■ MF 新技術製品部門

- ・新製品関連：1号機が納品もしくは受注してから概ね4年以内であり、従来機種と比べて顕著な進化があること。
- ・新工法・機構関連：自社の従来技術に比べて大幅な生産性アップ、工程短縮、コストダウン、品質向上などがあること。
- ・その他新技術関連：これまでに無い技術・製品について明確に解る様にアピールすること。

### ■ MF 新技術環境部門

- ・CN 関連：自社の従来製品に対して大幅な電力の削減が実施できていること。
- ・環境対応関連：例えばオイルなどの産業廃棄物排出が大幅に減量されること、また機械稼働時における作業環境や作業者の安全が従来に比べ劇的に改善されたこと。
- ・その他環境技術関連：これまでに無い環境（作業環境も含む）技術について明確に解る様にアピールすること。

※いずれの部門においてもユニークで独創的な発想で従来技術を凌駕するものであること。あるいは、省力化・省人化に資するものであること。

## MF新技術賞 2024-2025 受賞者・受賞製品

### 【新技術製品部門】

- (株)アマダ  
ファイバーレーザ溶接システム  
FLW-ENSISe シリーズ AI-TAS



### 【新技術環境部門】

- (株)アマダ  
電動サーボベンディングマシン  
EGB-e シリーズ



## 応募方法

応募は日本鍛圧機械工業会会員であること。所定の応募書様式に記入し、日本鍛圧機械工業会事務局に2部提出してください。

※応募書類様式は日本鍛圧機械工業会ホームページ（会員ページ）よりダウンロードできます。

※応募様式の記入例もホームページに掲出します。

## 選考方法

- 1 予備審査部会において内容確認、評価・受賞候補の選考を行います。
- 2 予備審査の結果を受け選考委員会で最終選考を行い、理事会において承認し決定します。  
※書類審査のみでプレゼンテーションは行いません。

## 表彰内容

製品部門と環境部門でそれぞれ表彰し、表彰盾と副賞として10万円を贈呈。

- 1 会長名で各応募者に通知するとともに、関係各紙にニュースリリースを発信し、日本鍛圧機械工業会ホームページおよび会報「METAL FORM」で公表します。
- 2 表彰盾および副賞は、2027年の賀詞交歓会に併設するMF技術大賞表彰式後に受賞者に送付します。
- 3 事務局にて受賞製品パネルを作成し、表彰式会場とMF-TOKYO 2027において展示します。
- 4 事務局にて受賞ステッカーを作成し、希望する受賞者に贈呈します。



応募書類の提出先／お問い合わせ先



一般社団法人 日本鍛圧機械工業会  
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL.03-3432-4579 FAX.03-3432-4804

<https://j-fma.or.jp/>